⑫公開特許公報(A)

平1-255899

®Int. Cl. ⁴

識別記号

庁内整理番号

砌公開 平成1年(1989)10月12日

G 10 L 5/00

8622-5D

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

❷発明の名称 音声データ編集装置

> ②特 題 昭63-85896

29出 願 昭63(1988) 4月6日

@発 明 者 林 泰 仁

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式

会社内

個発 明 塚 \blacksquare 啓 一

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式

会社内

@発 明 宏 \blacksquare 浩

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式

会补内

勿出 M 人 日本電信電話株式会社

東京都千代田区内幸町1丁目1番6号

倒代 理 弁理士 草 野 卓

屷

発明の名称

音声データ編集装置

- 特許請求の範囲
- (1) 編集単位に分割された音声データを蓄積する 手段と、

その分割単位に優先度を付加する手段と、 優先度を指示する手段と、

その指示された優先度未満の優先度を持つ分 割単位を除去する手段とを特徴とする音声デー 夕楣集装置。

(2) 編集単位に分割された育声データを踏積する 手段と、その分割単位に優先度を付加する手段

各分割単位の時間長を計測し、セグメント時 間長情報を付加する手段と、

編集後の時間長を指定する手段と、

その指定時間長に近い値となるよう、優先度 の低い分割単位を順次除去する手段とを有する ことを特徴とする音声データ編集装置。

発明の詳細な説明

「産菜上の利用分野」

この発明は音声データ編集装置に関するもので ある。

「従来の技術」

従来、入力に際し、無音時間にしきい値を設け る等により、音声データを文相当単位に分割する 装置は存在するが、その分割単位に優先度を付加 する機能およびその優先度を利用し、音声データ を取捨選択する機能を有する装置は存在しない。 「課題を解決するための手段」

この発明によれば觸集単位(セグメント)に分 割された音声データが音声データ密積装置に審積 され、編集単位に分割された音声データに優先校 が優先度付加装置で付加される。優先度指示装置 で優先度が指示されると、その指示された優先度 未満の優先度を持つ分割単位(セグメント)が優 先度選択回路で除去され、指示された優先度以上 の優先度をもつ分割単位が編集される。

更に各分割単位(セグメント)の時間長がセグ

ノント時間長計測回路で計測されてセグメント時 間忌情報がセグメントに付加される。編集後の時 間長がメッセージ時間長指定装置により指定されて ると、その指定時間長に近い値となるように優先 度の低い分割単位が優先度選択回路で順次除去さ れ、優先度の高い分割単位(セグメント)からな る指定時間長のメッセージが得られる。

「実施例」

第1図はこの発明の一実施例を示したものであ り、音声入力装置11、無音時間測定回路12、 セグノント化回路13、セグノント開始時刻情報 付加回路14、セグメントアドレス付加回路15、 音声データ 蓄積装置 1 6、音声出力装置 1 7、優 先度付加装置18、優先度指示装置19、優先度 選択回路20、メッセージ時間長指定装置21 お よびセグメント時間長計測回路22とよりなる。

まず音声入力装置11より入力された音声デー タに対し無音時間測定回路 12によりその音声の 存在箇所間の無音時間を測定する。次に音声の無 音時間にしきい値を設定し、無音時間がしきい値

の時間に短縮する場合には、メッセージ時間長指 定回路21により所望の時間長を指定し、セグメ ット時間長計測回路 2 2 によりセグメントの 構成 データ数から各セグメントの時間長を計測した後、 セグメントの総時間長が所望の時間長に近くなる よう、優先度選択回路20により低優先度セグメ ントから順次除去することによりメッセージ長の 編集を行う。

第2図は第ロセグメントを管理する管理情報例 であり、セグメント番号23、優先度24、セグ メント開始時刻情報25およびセグメントアドレ ス26とよりなる。

第3図(a)はセグメント番号、セグメント開始時 刻情報、セグメントアドレスに加え、セグメント の優先度も付与された後の音声セグメントの管理 情報ファイル例であり、例えば優先度が * 3 * と 指定された場合には、第3図(0)のようにファイル が変更され、優先度が3以上であるセグメントだ けを、前セグメントの終了時刻から次セグメント の開始時刻間に、ある時間間隔(例えば入力時の

* 1 * を越えた場合にはセグメント(編集単位) 分割処理をセグメント化回路 13により行う。こ の処理によりセグノント分割されたセグメント対 応に、セグメント開始時刻情報付加回路14およ びセグメントアドレス付加回路15により管理情 報として、そのセグメントの開始時刻およびその セグメントのファイル上のアドレスが各々自動的 に付与され、無音時間は圧縮されて音声データ帯 稜装置16に蓄積される。

優先度の付加にあたり、オペレーターはセグメ ントの意味的重要度に応じて、音声出力装置 1 7 からセグメント単位で出力された音声データを聞 きながら、各セグメントに優先度付加装置18を 用いて各セグメントの優先度を付加する。優先度 によりセグメントの選択出力を行う場合は、優先 度指示装置19より所望の優先度を指示し、優先 度選択回路20により指示された優先度未満の音 **声セグメントを除去し、必要に応じて音声出力装** 遺17に出力する。

また所望の時間をこえた音声メッセージを所望

無音時間のしきい値"し")をおいて入力順に再 編集する。

第4図(a)は入力時にセグメント化され、優先度 も付加された後の管理情報ファイル例であり、各 セグメントは図中に示した時間長を持ち、セグメ ントの総時間長は38〔∞〕である。また無デー タ区間の総時間長が20~∞〕であるとする。こ の総時間長60[∞]のメッセージを総時間30 [mm]のメッセージに短縮する場合、10 [mm] の無音時間が含まれると考えると、セグメントの 総時間長を20〔∞〕にする必要がある。そのた め高優先度のセグメントから順に総時間長を測定 し、絵時間長が20~ 800] に近くなるよう優先度 *3 *未満のデータを除去することにより、第4 図(b)のようにファイルが変更され、セグメントの 総時間長は18 (sec)となり、低重要度のセグメ ントを除去したメッセージの短縮が行われる。

「発明の効果」

この発明により指定された優先度以上の音声も グメントが入力順に再編集できるため、優先度指 示によっては、無意味な感嘆詞等の出力不要な音 声セグメントは出力されない。また所望の時間を こえた音声メッセージを重要な部分を省かずに時 間内におさめることができる。この発明を利用す ることにより、一つの音声ファイルを基に優先度 に応じた音声 議事録等の作成が可能となる。

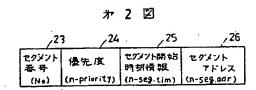
4. 図面の簡単な説明・

第1図はこの発明の一実施例を示すブロック図、第2図はセグメントの管理情報例を示す図、第3 図(a)は優先度指示前のセグメント管理情報ファイル例を示す図、第3図(b)は優先度指示後のセグメント管理情報ファイル例を示す図、第4図(a)は優先度指示前のセグメント管理情報ファイル例を示す図である。

ポ 1 図 セグメント セグメント 期始時到 アドレス 横银付加图路 付加回路 16 11 12 無音時間 セクメント化 音声 O 38 測定回路 入力校置 告*声* データ 苔稽传盘 音*声* 出刀袋置 侵先度 付加装置 .20 -19 侵先度 指示**驳**置 傷先 度 温択回路 セクメント メッセーシ 時間長指定 時間長 校置 計測回路

特許出願人 日本電信電話株式会社

代理人 草野 卓



か 3 図

(a)

(b)

| | | (u) | | | | | . = . | |
|------------|-----|-----------------|---------------|--------|----------|-----|------------------|------------|
| 현기가 중 등 | 侵策度 | ログメント開始 時刻情報 | セグメント アドレス | | セクメント | 侵先度 | ゼグジナ期 4台 時別情報 | セクメント アドレス |
| ı | 2 | ı-seg-tim | ı-seg-adr | | 2 | 3 | 2-seg-tim | 2-seg.adr |
| 2 | 3 | 2-seg.tim | 2-seg.adr | 優先度 | 3 | 5 | 3-seg.tim | 3-seg.adr |
| 3 | 5 | 3-seg.tim | 3-seg.adr | 元配子(5. | 6 | 5 | 6-segitim | 6-seg.adr |
| 4 | 1 | 4-seg.tim | 4-seg.adr | | 8 | 3 | 8-seg.tim | 8-seg.adr |
| 5 | 2 | s-seg-tim | s-seg.adr | | 10 | 4 | 10-seg.tim | 10-seg.adr |
| 6 | 5 | 6-seg.tim | 6-seg.adr | | | | | |
| 7 | 2 | 7-seg tim | 7-seg.adr |] | _ | | | |
| 8 | 3 | 8-seg.tim | 8-seg.adr | | 1 | | | |
| 9 | 1 | 9-seg.tim | 9-seg.adr |] | | | | |
| 10 | 4 | 10-seg-tim | 10-seg.adr |] | | | | |
| | | 1 | |]. | | | | |
| | | 1 : | | | | | | |

岁 4 図

(a)

(b)

| セグジル | 優先度 | モグメント開始 時刻情報 | セクメント アドレス | 時間長 (Sec) |
|------|-------------|-----------------|---------------|--------------|
| 1 | 2 | ı-seg tim | 1-seg.adr | 6 |
| 2 | 3 | 2-seg.tim | 2-seg.adr | 3 |
| 3 | 5 | 3-seg.tim | 3-seg.adr | 5 |
| 4 | 1 | 4-seg.tim | 4-seg.adr | 5 |
| 5 | 2 | 5-seg.tim | 5-seg.adr | 3 |
| 6 | 5 | 6-seg.tim | 6-seg.adr | 3 |
| 7 | 2 | 7-seg.tim | 7-seg.adr | 2 |
| 8 | 3 | a-seg.tim | e-seg.adr | 4 |
| 9 | 1 | 9-seg.tim | 9-seg.adr | 4 |
| 10 | 4 | 10-seg.tim | 10-seg.adr | 3 |
| | | | ÷+ | 20 |

| セグル | | セグメント開始 時刻情報 | セクメント アドレス | 時間長 (S ec) |
|-----|---|-----------------|---------------|------------------------------|
| 2 | 3 | ₂-seg.tim | z-seg.adr | 3 |
| 3 | 5 | 3-seg.tim | 3-seg.adr | 5 |
| 6 | 5 | 6-seg.tim | 6-seg.adr | 3 |
| 8 | 3 | 8-seg.tim | в-seg.adr | 4 |
| 10 | 4 | 10-seg.tim | 10-seg.adr | 3 |

18

メッセージ 時間長 20 (sec)を指*定*